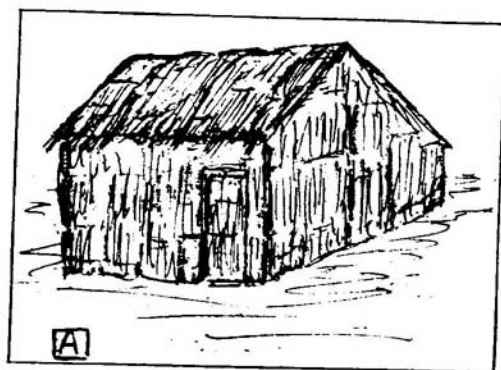


<外敵対策>

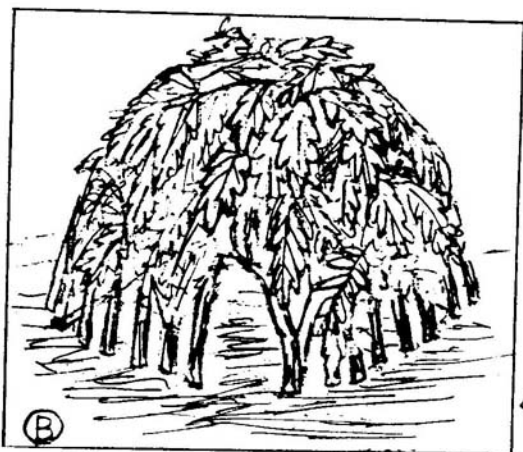
外敵(野獣)対策としては、たき火が考えられるだけであった。

また、便所も無く林の奥に入って行き、用を足しているようだ。キャンプ地自体が林の中にあり、人から見えなければどこでも便所になった。大便後の始末は、木の葉か小枝を使って済ますようだ。

〈草ぶき円錐型〉



〈草ぶき家型〉



〈木と葉の家〉

(3) 社会組織

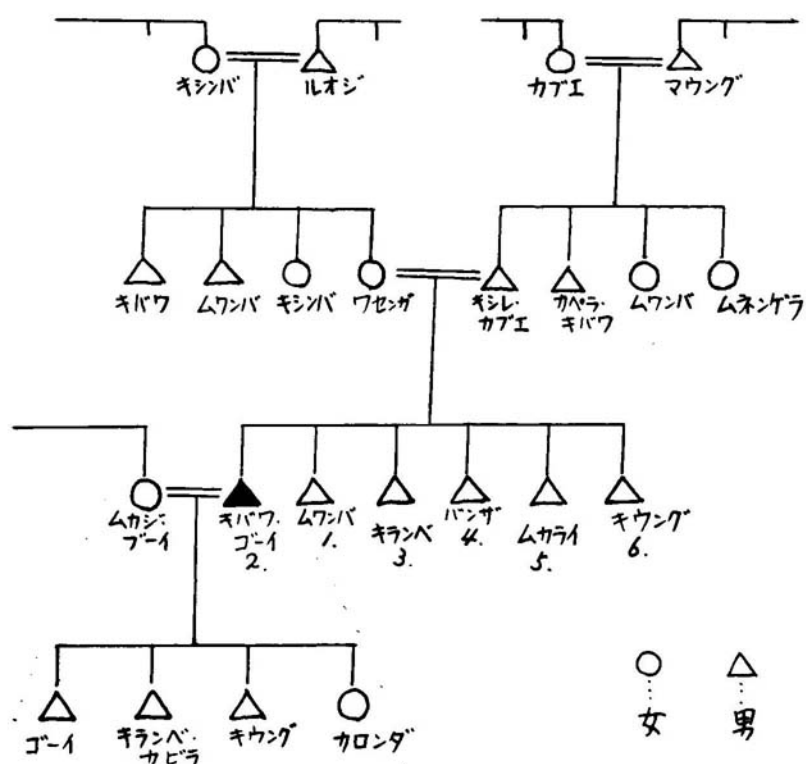
1. バンド社会

バテンボキャンプは、移動的社会集団であるバンド社会と思われる。狩猟採集活動をするために、季節的移動を行っているからだ。

移動は家族単位で行っている。我々の滞在中にも、8月に入ったころ、首長とは親族関係になる一家族がキャンプに入ってきた。

また、このキャンプ自体も、首長の兄弟を中心にした血縁集団で、親類関係を持って成り立っているようだ。

<首長の家系図>



名前は精霊名らしく、続けつながられるようだ。1人で2つから3つの名をもっている。